

萌芽会報

第1号

昭和57年5月1日発行



機械電気科

萌芽会

編集発行人 川口寿通

大阪市都島区善源寺町1丁目5の64
都島工業高等学校
機械電気科研究室内
TEL:06-921-0231代

ご挨拶

萌芽会会長 川口寿通
(昭和40年卒)

“新生萌芽会”

夢と希望の萌芽会”



萌芽会員の皆様ますますご健勝にて各異で活躍の事とお喜び申し上げます。

萌芽会も浪速工業会報第一〇七号、部会よりの中にも述べております通り、昨年第20回生を送り出す事となりました。20年と言えは、人に例えるなら生まれてより成人に達するといふ記念すべき年であり、節目でもあります。

萌芽会もこれを機に大きく飛躍させねばならないと強く感じしております。私自身、この基盤作りには最大の努力をばらう所存です。この為には会員諸氏の支援なくして何事も進みません。浪速工業会の中で最も若い部会です、今後全員参加の気持ちを取りくみ前進して行こう

はありませんか。

この20年目の機会に、萌芽会の記念行事として本会としては初めての会報を発行する事となりました。会報を通じて皆様方に少しでも萌芽会会員であるという事を思い出していただき、又都立機械電気科卒業生という名のもとに、強く結ばれているのだとお気持ちをもっていただければ幸いです。

萌芽会報を一読後、意見ご提案なり、もしございましたら頂戴致したく、次号の参考とさせていただきます。

さて、長らく機械電気科にお勤めしていただいた森本先生が去る3月退職になりました。機械電気科が今日あるのは森本先生の功績が大なるものです。紙上を借りまして森本先生に厚く御礼を申し上げるとともに、ますますのご健康と、ご多幸をお祈り致します。

未筆ですが萌芽会会員の皆様方の今後の一発展をお祈り申し、来る6月の総会でできるだけ多くのの方々とお会いし、お話しできる事を楽しみにしております。

「総会・懇親会」のお知らせ

昭和57年度の萌芽会総会・懇親会を次の様に開催します。会員の皆様お誘いあわせの上ご参加下さい。

昭和57年6月26日(土)

午後3時~5時

場所 浪速工業会館(都工裏)

TEL(921) 3944

当日は軽食・アルコール類を用意しております。

ご挨拶

浪速工業会理事 松下清
(昭和47年卒)



り組んでゆこうと決意した次第です。

機械電気科は、歴史が20年と他科に比べ浅いのですが、しかし逆に若き溢れるインテリジェント・パワーを秘めていることは見逃がせません。将来、天下の都島を背負って立つとの気持ちでいるのは、都工を愛し、機械電気科を思ふ私一人ではないでしょう。

祝福すべきは、みんなの萌芽会20周年、かつての素晴らしき同窓旧友と想い出を語り合います。又、萌芽会のみならずの和親一致の精神と絶大なご支援で、素晴らしき後輩に立派に社会に巣立つてもうよう、萌芽会活動に参加を願うご協力を賜りますようお願い致します。ご挨拶とさせていただきます。

営業品目 美術印刷・ポリ袋・包装資材全般
倉庫業・物流業務・スクラップ業



光洋産業株式会社

本社 〒537 大阪市東成区中本2丁目7番17号
電話 06(981)1233(代) ファックス 06(974)5816

恩師よりのたより

前機械電気科長

森本先生「ご退職」

ご挨拶

森本 龍雄



も精一杯努力いたしました。昭和41年工業計測科に準ずる学科として文部省において認定せられ、年々に設備を充足し、昭和49年東館一階の一部、三、四階に機械電気科の施設設備を昭和57年2月に西館四階の一部に最新の施設設備の完成をみて面目を一新し、昔日の感入です。その間20年少々歳の経て他科に伍して共存できる態勢となりました。これも偏し学校側初め浪速工業会の皆様方の有形無形の援助の賜ものであると感謝申し上げます。

昭和25年都上機械科にお世話になり、機械電気科においては、発足以来今日に至っております。「光陰矢の如し」発足当時は、色々の情勢により施設設備は機械科、電気科に、又先生方にも大変お世話になり、乏しい中で

落合先生機械電気科

科長にご就任

ご挨拶

落合 泰



萌芽会員の皆様方、各業東でますます「活躍のごこと」およ

終りに若い萌芽会の皆様方、諸先輩の跡を引継いで創意をもつて立派に縦と横の絆を保ち、今後大いに活躍（一）発展とさせていただきます。退職の挨拶といたします。

ろごび申し上げます。

さてこのたび、森本機械電気科長のお引継ぎ、大役を仰せつかることになり、今更のよう責任の重大さを感じております。

会員の皆様の日々の精進努力のおかげで、機械電気科も今では自他ともに優秀な科として成長しています。ご本当に嬉しく思う次第です。私も微力ではありますが機械電気科の諸先生方と親しく手を握り合って、培かわ

れてきました機械電気科の名譽とより一層の発展のために頑張つてまいりたいと存じますので、会員の皆様方、協力、一鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

出合いと別れを繰り返しながら、21年の歳月が流れ、萌芽会のメンバーも在校生部会の生徒諸君を含め約一千名の大台を数える大世帯となりました。縦と横のつながりの、頂点あるいは交点におられます萌芽会の会長、幹事の方々のお世話も大変でございますが、母校の核として、機械電気科萌芽会を大きく育てて下さい。会員の皆様方も、永遠に大ききひろがっていく萌芽会を暖かく見守っていただき、絆を一層強化して下さい。よろしくお願い申し上げます。挨拶と致します。

昭和57年5月現在次の様に確認しております。変更ありません。たその都度ご連絡下さい。特に昭和42年度と昭和50年度は確認がとれませんでしたので、それぞれの年度幹事をお決めになり会長までご連絡下さい。

クラス幹事名簿

(萌芽会 役員)

- S 37山口睦男 (クラス幹事以下)
- S 38馬淵敏治 S 39小原正利
- S 40白鷺賢一 S 41田中喜一
- S 42 S 43安養寺哲夫
- S 37千葉晴夫 (参事)
- S 37山口睦男 (クラス幹事以下)
- S 38馬淵敏治 S 39小原正利
- S 40白鷺賢一 S 41田中喜一
- S 42 S 43安養寺哲夫

テレビ・ラジオ用工具/自動車用工具

株式会社 宝山工具製作所

本社 〒556 大阪市浪速区東町1-2-12 ☎(06) 562-0021
 東京営業所 〒110 東京都台東区台東1-10-7 ☎(03) 834-5111
 名古屋営業所 〒466 名古屋市昭和区鶴舞2-16-23 ☎(052) 882-1341

VTR、オーディオ用各種測定器

リーダー電子株式会社

大阪営業所
 〒550 大阪市西区北堀江2-7-9
 TEL (06) 541-2121(代表)

機電科卒業生の職場から

「技術の都工機電科 卒業生」

沢田利通 (昭43年卒)

私が都機電科を卒業し同社に入社したのは昭和43年です。この頃はまた油圧という言葉が一般社会の中で耳目にふれる事はあまりありませんでした。昭和42年度の機電科卒業生を始めてとして私を含め現在まで計12名の卒業生(内機械科1名)が入社してまいりました。当社も着実に発展し我々卒業生がその一端に寄与している事をたいへんうれしく思っております。仕事の内容としては、技術、アフターサービス関係が主であり、セールスエンジニア的な内容も含まれております。

都工卒業生に対する社内の評価は高くコツコツまじめに又確実に遂行しているとの評判を得ております。卒業生の集りとしては新入社員歓迎会がおもな行事です。

「我ら都工機電科 卒業生」

酒井 宏 (昭54年卒)

松下電器貿易KK勤務 事あらは「都工」の名のもとに集まる。これがみなさんと同じく都工を母校とする私達の職場です。歓迎会、忘年会ともなると、畳の上を泳ぐまで、陣取りが開くまで、飲まれるというのが、もっぱら他校出身者に恐れられ、讃えられているようです。私も含め13名の先輩が日夜忙しく世界へと飛び回っております。

- 小林勝弘 大久保和行
- 天野 弘 井川敏之
- 岩地 馨 遠藤功一
- 阪口幸夫 下久保和彦
- 杉田憲弘 田中喜一
- 橋本 実 牧野正一
- 松岡修次 山岡文修
- 倉本栄治 佐藤通久
- 中島正人 田村美智夫
- 森井清隆 新谷永一
- 神保一夫

御 礼

浪速工業会報第一〇七号の広告掲載会員は次の方々です。お礼申し上げます。(敬称略)

- S 37 胡内 務
- S 40 胡内 文雄
- S 47 米沢 敬一

今後とも都工卒業生として日々向上に努力していく考えです。

機械科・機械電気科西棟完成の安全祈願祭 機電科として最後の実験 教育設備が年初に完成しました。安全祈願祭(2月6日)に際しての会員の方に、寄付をいただきました。お礼を申し上げます。(敬称略・順不同)

「一足労ですがよろしくお願ひします。」 (敬称略)

私達と同じく皆さんの職場、仲間同志の中にいきづいている事と思えます。いつまでも「都工精神」「機電科魂」で頑張ります。

前機械電気科長森本先生、長い間のお勤め、辛勞様でした。お元気で第二の人生をお迎え下さい。

萌芽会役員一同